こんにちは 中根さちの ハーフレター

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース　県議会控室 823-9524　高知市丸の内1-2-20
自宅 872-9324　高知市福井町1475-3
2017. 11. 19
NO. 539

旧陸軍歩兵第44連隊 弾薬庫等の保存と活用を考えるシンポジウム

日時　12/9（土）　13:10～16:40　12:30受付開始

会場　高知大学共通教育棟2号館222号室
〒780-8520 高知市曙町2丁目5-1

【第1部】基調講演　13:10～14:10
「〈ヒトからモノへ〉戦争遺跡の保存と活用を考える」
出原恵三／戦争遺跡保存全国ネットワーク共同代表

【第2部】報告と討論　14:20～16:40
報告①「旧陸軍歩兵第44連隊と高知」
馴田正満／平和資料・館草の家　研究員
報告②「弾薬庫等の学術調査結果と高知師範への譲渡の経緯」
小幡尚／高知大学人文社会科学部教授
報告③「弾薬等建物調査と今後の活用方法」
横山藍／戦争遺跡保存ネットワーク高知

主催／旧陸軍歩兵第44連隊の弾薬庫等を保存する会・戦争遺跡保存ネットワーク高知
共催／海南史学会・高知近代史研究会・高知考古学研究会・高知県歴史教育者協議会
お問い合わせ／平和資料館・草の家（高知市升形9-11・088-875-1275）

戦争を風化させない努力を今こそ！

戦後71年。先日、高知市吾山の護国神社に寄贈され、保管されているパプアニューギニアの戦地にあった力ブトや飯ごう、剣、などを見せていただきました。たくさんの銃ぽうのタマのあとが、いかにすさまじい状況だったのかを想像させ、息をのみました。大切に保管はされていますが、今後の保存方法など、気にかかるところです。高知県には、公の戦争資料館がありません。保存と活用のために、何をなすべきか、考える重要な時期になっています。たまのシンポジウム等も、ぜひ参加して、考えていきましょう。

てくてく歩記（536）

とぶように すぎる日々の中、朝は早朝赴任に出かけます。たまたま夫が出かけていない朝はさあ大変。母の食事や洗たくものほし、ゴミ出しに、猫のエサ。「ヒメ（猫の名前です）、あんたの手をかりたいよ！」などと言ってもしかたのない事を言いながら、「行ってきまーす」。やっぱり人手は必要ですわ。いつもは感じないありがたさを時々感じて、心の中で"ありがとう"です。

来年の 森・川・海 かがやく未来へ水の旅 全国豊かな海づくり大会 にむけて プレイベントが開催

一関豊高校生のブラスバンド演奏が印象にひびきました。